



日本共産党区議会議員

伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1 電話3859-6952
 足立区役所 電話3880-5111 (内線4650~4654)
 日本共産党区議団 直通3880-5770
<http://www5.family.ne.jp/~k-itou/index.html>

区民アンケート中間集計結果をお知らせします!

日本共産党区議団



「区政で力を入れてもらいたい」

防災・震災対策、医療 高齢者福祉、出産・子育て支援...

日本共産党足立区議団が実施した第12回区民アンケート(6月中旬から約1.5万世帯に配布)の中間集計がまとまりましたので報告いたします。

「収入が減った」
 「目立つ」「負担が増えた」

すでに2200通を超えて寄せられています。そのうち集計数は1439件。年代別回答者は60代、70代の方が1、2位を占めますが、3番目に30代の方が多くなっています。暮らしについては67.7%の方が「昨年より苦しくなった」、29.5%が「変わらない」で、「良くなった」と答えた方は1.7%でした。

苦しくなった方の48.8%が「負担が増えた」と回答し、税金、医療費、公共料金の順で多くなっています。また46.5%の方が「収入が減った」と回答し、年金や給与の減少をあげています。

回答者の年代別割合

60歳代	25.6%
70歳代	20.7%
30歳代	12.2%
50歳代	11.6%
40歳代	11.1%

東日本大震災から一年たって必要だと思うことなどは? (複数回答)

放射能対策	50.0%
原発をなくしてほしい	47.5%
備蓄	45.4%
避難所	44.6%
自宅の耐震性	38.2%
家具転倒防止	32.7%
災害弱者対策	32.5%

東日本大震災を経験して「必要だと思う」と「心がけている」とは、「この質問には「放射能対策」が一番多く、「原発をなくしてほしい」という回答も多かったのが特徴的です。備蓄や自宅の耐震性、災害弱者対策なども多かったです。

消費増税に反対が圧倒的
 消費増税については反対59.1%、どちらかといえば反対17.3%、どちらかといえば賛成10.3%、賛成4.6%で反対が76.4%を占めました。民意は明らかではないでしょうか。

原発再稼働反対は50%を超える

原発再稼働については50.4%の方が反対、やむを得ないが24.4%、どちらかといえばないが16.4%で賛成は4.4%でした。区政で力を入れてもらいたい施策の質問には防災・震災対策が一番多かったのが特徴的です。

医療高齢者と並んで、出産、子育て支援、保育園・学童保育の対策、孤独死対策や生活困窮者対策も多くなっています。数字では表しきれないほぐ、「意見がびびり書き込まれた区民アンケート」

第3回足立区議会定例会が9月21日~10月24日はじまります
 9月21日(金)午後1時・本会議
 区長挨拶(施政方針)、自民党、公明党の代表質問
 9月24日(月)午後1時・本会議
 日本共産党代表質問 さとう純子議員
 9月25日(火)午後1時から本会議 日本共産党一般質問 伊藤和彦議員(時間は未定)

区政で力を入れてほしい施策 (複数回答)

防災・震災対策	46.6%
医療	38.6%
高齢者対策	36.7%
出産・子育て支援	29.2%
孤独死対策	29.1%
保育園・学童保育増設	27.7%
生活困窮者対策	26.5%

区政で力を入れてもらいたい施策は? トが寄せられました。今後最終集計も行い、寄せられた声を本会議質問、各委員会でも最大限、区政に生かすためのがんばります。(伊藤和彦)

日本共産党は、消費税実施を許さない立場で奮闘します。消費税増税法案が民主・自民・公明の3党が強行しましたが、実施は2014年4月からです。それまでには総選挙と来年参議院選挙が行われます。「増税連合」に審判を下し、消費税に頼らなくても社会保障を充実させ、財政危機を打開する道を示して、区民の切実な要求実現でがんばります。区議会の傍聴にきてください
 くわしい議会日程は2面に掲載